

令和7年度「相模線複線化等促進期成同盟会」要望活動の実施について

相模線複線化等促進期成同盟会(会長:相模原市長)では、神奈川県や沿線4市1町、沿線の経済団体と連携し、相模線の複線化の実現に向けた活動を行っております。

この度、次のとおり要望活動を実施いたしましたのでお知らせします。

1 日 時

令和8年1月28日(水) 午前10時から午前10時20分まで

2 要望先

東日本旅客鉄道株式会社 執行役員 横浜支社長 矢野 精一 氏

3 要望者

相模線複線化等促進期成同盟会 会長 相模原市長 本村 賢太郎

4 参加者

・相模原市長 本村 賢太郎
・神奈川県副知事 橋本 和也
・海老名市長 内野 優
・座間市長 佐藤 弥斗
・寒川町長 木村 俊雄
・茅ヶ崎市副市長 塩崎 威

5 主な要望内容

別添要望書のとおり

6 矢野横浜支社長の発言概要

相模線の複線化は多額の投資が必要で、沿線まちづくりやお客さまご利用状況などを踏まえて長期的に検討すべき課題であり、現時点では実現が厳しい状況にある。一方で、複線化以外にも相模線には解決すべき課題があり、引き続き自治体の皆さまのご協力もいただきながら改善に取り組んでいく考えである。

【要望活動の様子】



(左から)橋本 神奈川県副知事、木村 寒川町長、内野 海老名市長、本村 相模原市長、
矢野 横浜支社長、佐藤 座間市長、塩崎 茅ヶ崎市副市長